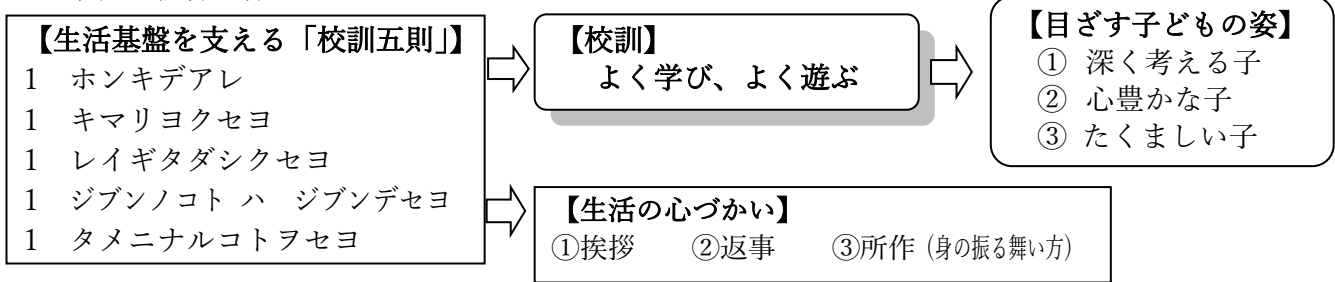


令和8年度 牟呂小学校経営計画

1 本校の教育目標



2 学校経営のスローガン

子どもも 教職員も 保護者も 地域の方も みんなが「楽しい」と感じる学校

3 学校経営の方針

- (1) 子どもたちが、学校が「楽しい」と感じる牟呂小学校をめざす
- (2) 保護者・地域と学校が一体となって子どもを育てていく牟呂小学校をめざす
- (3) 組織的に教職員を育てていく牟呂小学校をめざす

4 重点努力目標

- (1) 子どもが「楽しい」と感じる授業づくりに取り組む。

- ① 深く考える子どもの育成
 - ※ 「えっ?」、「なんで?」と、子ども自身が考えたいくなるような工夫した授業を展開する。
- ② 対話の楽しさを実感できる子どもの育成
 - ※ 「お話タイム」の中で、子どもに興味あるテーマを設定したり、キーとなる発言に教師が問い返したりする。

- (2) 困っている子どもに寄り添うことができる等、心豊かな子どもを育てる。

- ① 安心感や居場所を感じられる学級、学校づくり
 - ※ 教師側の「ふつう」で子どもを縛らず、一人一人のよさを捉える。
 - ※ 多くの大人が子どもに関わるように、積極的に授業交換を実施する。

- (3) これまでの地域の協力を得ながら、保護者ボランティアを拡充し、保護者・地域と学校が一体となって子どもを育てる。

- ① 子どもの「地域の一員」としての自覚の向上
 - ※ 子どものよい姿を、校長室だよりや担任からの連絡等で積極的に発信する。
- ② 地域や保護者の学校参画への意識の向上
 - ※ 保護者ボランティアの拡充を検討し、保護者に呼びかける。

- (4) 学校全体で、教職員を育てたり、お互いに成長していこうとしたりする意識を高める。

- ① 学年主任等が人材育成の視点をもつ
 - ※ 学年主任等は、チャレンジシートで人材育成の目標を具体的に設定する。
 - ※ 学年主任会や教育活動部会で、視点を絞った話し合いを行う。
- ② 教職員自ら、授業力や人間力を高めようとする意識の向上
 - ※ 授業研究会だけでなく、日々の授業等も相互観察できるようにする。